

八丈島 水産だより

2月号

2016



キダチアロエ



八丈一周道路の坂道

日本全体が強い寒気に覆われ、八丈島でも雪が降りました。積もることはほとんどないのですが、みなさんのところはどうでしたか？

2月に入り、プロ野球のキャンプが話題ですが、八丈島でも高校や大学の野球部やサッカー部が合宿を行います。島にはプロサッカー選手も自主トレーニングに使う坂道もあります。坂の多い島の道を走り、持久力や筋力を向上させ、素晴らしいプレーができるように応援します。

■ 今年のトビウオ漁は？

去年は、黒潮が大きく蛇行し（C型）、八丈島周りの海水温が低くなり、トビウオの群れが島の近くに来なかったため、漁獲量が例年の半分でした。

今年のトビウオ漁は1月末にはじまりました。1～6月の海況予報では「2月以降N型となり、八丈島は黒潮の南側（外側）で、海水温は『高め』となる」となっています。この予報の通りならば、今年のトビウオ漁は期待できそうです。豊漁を願います。

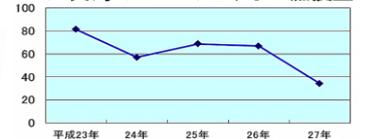


操業のようす

黒潮の流れのパターン



八丈島でのハマトビウオの漁獲量



■ 「Fish-1グランプリ」



3月6日、日比谷公園で全国漁業協同組合連合会が主催する第3回「Fish-1グランプリ」が、ジャパン・フィッシャーマンズ・フェスティバルと共同開催されます。

「Fish-1グランプリ」には、地元漁師が自信を持って勤める魚として、都道府県ごとに選定された「プライドフィッシュ」を使った「漁師自慢の魚 プライドフィッシュ料理コンテスト」があります。

今回、「八丈春とび」を使った八丈島漁協女性部の「トビウオのすり身汁」が決勝に出場します。審査は、審査員と来場者の投票によって行われます。ぜひ、浜のかあさんたち作りたてのすり身汁を食べて、1票をお願いします。



トビウオのすり身汁